

2023 年 1 月 10 日

BMW グループは 2022 年、成功への軌道を維持：世界プレミアム・セグメントで第 1 位を維持、EV の販売台数は倍増。

- **BMW グループの納車台数は 239 万 9,636 台 (-4.8%)**
- **BMW ブランドは世界プレミアム・セグメントで第 1 位を維持**
- **ピュア EV の販売台数は倍増以上の 21 万 5,755 台 (+107.7%)**
- **2022 年第 4 四半期の販売台数は 10.6%増**
- **MINI ブランドで最も売れたモデルは MINI Electric***
- **ピーター・ノータ：「2023 年度の次のマイルストーンは、ピュア EV による総販売台数の 15%達成です。」**

ミュンヘン発：BMW グループは、2022 年に再びエレクトロモビリティの販売を大幅に加速させた。すでに発表したように、BMW グループは BEV の販売台数を 2021 年から 2 倍以上 (+107.7%) に増やし、合計 21 万 5,755 台の電気自動車モデルの BMW と MINI が顧客に納車された。また、昨年末、BMW グループにとって 50 万台目の電気自動車が新しいオーナーに引き渡され、大きな節目を迎えた。

BMW AG のカスタマー、ブランド&セールス担当取締役のピーター・ノータは、次のように述べている。「当社の強力な製品ラインアップは、厳しい環境に対する最善の対応であり、これにより、2022 年に電気自動車の販売台数を再び倍以上にすることができました。電気自動車の受注は引き続き非常に好調であり、2023 年には、この成功をさらに発展させることができると確信しています。」

BMW グループは、2022 年、合計 239 万 9,636 台の BMW、MINI、ロールス・ロイスを世界中の顧客に納車した (-4.8%)。昨年は、供給のボトルネックや、中国におけるパンデミック対策のロックダウン、ウクライナ戦争など、すべての産業が逆風に直面した年であった。主に上半期にその影響が大きく、納車台数は前年度に比べて減少した。販売は 2022 年後半に入って次第に回復し、第 4 四半期には、BMW グループは 10.6% の大幅な販売増を記録し、65 万 1,798 台の車両が顧客に納車された。

BMW グループは、今年度について楽観的な見通しを持っている。「当社は、2023 年も利益ある成長軌道を維持します。重点領域として、引き続きエレクトロモビリティの販売強化に注力します。2023 年度の次のマイルストーンは、総販売台数の 15%を電気自動車とすることです。今年後半に予定している BMW i5 の発売により、当社はモデル・ラインアップ電動化への道程において、また新たな重要な一歩を踏み出します。」と、ノータは述べている。

BMW グループの未来を支えるのは、電気、サーキュラリティ、デジタルである。先週、ラスベガスで開催された CES において、「ノイエ・クラッセ」の実現に向けたもうひとつのマイルストーンが発表された。コンセプトカー「BMW i Vision Dee」は、自動車の中と外における未来のデジタル体験に関する BMW グループのビジョンを具体化している。BMW グループは、2023 年において、革新的な車両コンセプト「ノイエ・クラッセ」についてさらに知っていただくための手掛かりや機会を提供する予定である。

同時に、BMW グループは営業とマーケティングのさらなるデジタル化も推進している。将来的には、BMW グループは欧州の 24 の市場において、ディーラーが販売代理店の役割を果たす直接販売制を導入する予定である。これにより、オンラインとオフラインの顧客体験をシームレスに移行するための必要条件が整うことになる。この新しい代理店モデルの明確な目的は、顧客満足度とプレミアム・ブランド体験を向上させ、オンラインの世界に慣れ親しんでいる新しいターゲット顧客層にアプローチすることにある。また、BMW グループの新しい代理店モデルにより、価格の透明性を高め、すべての販売チャネルで同じ一貫したサービスをお客様に提供することが可能になる。MINI は 2024 年から、BMW は 2026 年からこの制度を開始できるよう、今年中に条件を整える予定である。実施にあたっては、小売パートナーとの緊密な協力関係を構築する予定である。

販売チャネル再編の中核となる要素が、「My BMW/MINI」アプリである。多くの機能と直感的なユーザー・インターフェイスを備えたこのアプリは、業界最高の顧客体験でユーザーを導いている。My BMW/MINI アプリは、パーソナライズされた顧客対話のインターフェイスとして機能し、約 50 の市場で毎日約 200 万人のユーザーが利用している。

BMW ブランドが世界プレミアム・セグメントで第 1 位を維持

BMW ブランドは昨年、全世界で合計 210 万 692 台 (-5.1%) を販売し、世界プレミアム・セグメントで第 1 位を維持した。また、BMW ブランドでは、電気自動車モデルの販売が力強い伸びを示した。電気駆動自動車モデル（プラグイン・ハイブリッドを含む）の年間販売台数は、前年比 35.6% 増の 37 万 2,956 台となった。

当ブランドの魅力的な製品ポートフォリオは、お客様から非常に高い評価を得ている。これは、BMW X1、iX1*、i4、iX、i7* といったモデルに対する高い新規受注に反映されている。今年の後半、BMW グループは BMW i5 の導入により電気自動車のラインアップを拡充する予定である。

BMW M が創立 50 周年を記録的な販売で飾る

供給のボトルネックという困難な状況にもかかわらず、BMW M GmbH は記念すべき年を過去最多の販売台数で終えた。BMW M の販売は前年比+8.4%の成長を記録し、販売台数は 17 万 7,257 台に達した。同時に、BMW M は製品ポートフォリオの電気自動車化を大きく前進させた。年末に達成された快挙は、BMW M Performance モデル初の電気自動車である i4 M50* と iX M60*、初の電動駆動高性能モデルである BMW XM*、そして新型 M240i クーペ* の発売が大きく寄与している。また、BMW M2 の新エディションと最近発売された BMW M3 ツーリングも、昨年の販売増に大きく貢献した。

これらの新しい製品ラインアップと並行して、BMW M の創立 50 周年という記念の年となった昨年は、トップ・ハイパフォーマンス・モデルである M3 および M4、そして伝統ある X モデルの需要が引き続き好調であった。その結果、BMW M GmbH の 2023 年度の見通しは非常に明るく、今後さらなる記録的な業績が期待できる。

MINI Electric* が MINI のベストセラー・モデルの座を維持

プレミアム・ブランド MINI の昨年の販売台数は 29 万 2,923 台 (-3.0%) であった。MINI における電気自動車モデルの販売は順調に推移し、MINI の電気自動車モデル（プラグイン・ハイブリッドを含む）の販売台数は 14.3% 増の 60,839 台となり、2022 年の MINI の世界総販売台数の約 21% を占めた。

電気自動車の MINI Cooper SE* は、2022 年もブランドのベストセラー・モデルの座を維持した。昨年、MINI Cooper SE* は全世界で合計 43,744 台が販売され、前年比 25.5% の増加となった。

2023 年は、MINI にとって非常に重要な年になる。MINI ブランドは、オックスフォード工場での自動車生産 110 周年を記念し、新型 MINI ファミリー初の電気自動車を 2 車種、発表する予定である。

ロールス・ロイス・モーター・カーズが 118 年の歴史上、最多の販売台数を記録

世界初の超高級電動スーパーカー「スペクター」を発表した 2022 年、ロールス・ロイス・モーター・カーズは、全世界で 6,021 台 (+7.8%) を納車し、118 年の歴史上、最多の販売台数を記録した。また、多くの地域においても過去最多の販売台数を達成した。

その 1 台 1 台が、細部に至るまで顧客の希望通りに作られた「ビスポーク」である。他の追随を許さないロールス・ロイスのビスポークが生み出す価値はかつてないほどの高みに達しており、現在、顧客は自分だけのロールス・ロイス車を手に入れるために、平均して約 50 万ユーロを支払っている。

世界的な需要は、カリナンとゴーストを筆頭に、製品ポートフォリオ全体にわたって旺盛である。全モデルにおいて、すでに 2023 年度の受注残がかなり積み上がっているほか、10 月のワールドプレミアの大成功を受けて、電気自動車の新型スペクターも非常に好調な先行受注を記録している。ロールス・ロイスは 2030 年末までに電気自動車だけのメーカーとなる準備を進めているが、スペクターに対する顧客の反応は非常に好意的なものであった。

BMW Motorrad が創業以来最多の販売台数を記録

BMW Motorrad は、モーターサイクルとスクーターの総販売台数が 20 万 2,895 台 (前年比+4.4%) に達し、同社の歴史上、最多の販売台数を記録した。特に欧州、米州、アジア地域での販売が過去最多となり、BMW Motorrad の記録的な販売に大きく貢献した。それぞれのセグメントを形成する優れた製品を揃えた BMW Motorrad の魅力的なラインアップと、完全電気駆動の BMW CE 04 のような人気の高い新型車の市場導入が、2022 年の成功の強い要因であった。

BMW & MINI の地域／市場別の販売台数

BMW グループは昨年、中国で合計 79 万 1,985 台 (-6.4%) の BMW と MINI を顧客に納車した。第 4 四半期の販売台数は 19 万 9,112 台で、前年同期比 12.7% の増加となった。

1 月から 12 月までの米国における BMW と MINI の販売台数は、合計 36 万 1,892 台 (-1.3%) であった。第 4 四半期の販売は好調に推移し、BMW グループの販売台数は前年同期比 11.1% 増の 11 万 2,057 台となった。

欧州では、BMW グループは 2022 年に BMW と MINI の合計で 87 万 7,369 台を販売した (-7.5%)。第 4 四半期は、24 万 7,551 台を顧客に納入した。これは 10.9% の増加である。

ドイツでは、年間で 25 万 2,087 台の BMW と MINI が登録された。

BMW グループの 2022 年第 4 四半期／1～12 月の販売台数

	2022 年 第 4 四半期	対前年比 %	2022 年 1～12 月	対前年比 %
BMW グループ自動車	651,798	+10.6%	2,399,636	-4.8%
BMW	566,826	+11.0%	2,100,692	-5.1%
- BMW M GmbH	52,801	+30.2%	177,257	+8.4%

MINI	83,652	+8.2%	292,923	-3.0%
BMW グループ電気駆動車 ¹	150,511	+55.6%	433,795	+32.1%
BMW グループ BEV	87,560	+98.3%	215,755	+107.7%
ロールス・ロイス	1,320	+4.1%	6,021	+7.8%
BMW Motorrad	43,562	+15.7%	202,895	+4.4%

¹BEV および PHEV

BMW & MINI の地域／市場別の販売台数

	2022 年 第 4 四半期	対前年比 %	2022 年 1～12 月	対前年比 %
欧州	247,551	+10.9%	877,369	-7.5%
ドイツ ²	67,401	+6.9%	252,087	-6.0%
アジア	260,355	+12.1%	1,028,105	-3.5%
中国本土	199,112	+12.7%	791,985	-6.4%
南北アメリカ大陸	131,632	+8.9%	439,585	-2.3%
米国	112,057	+11.1%	361,892	-1.3%

²暫定登録数

このプレスリリースで報告されている販売台数データは暫定的なものであり、2022 年度 BMW グループ報告書が発表されるまでに変更される可能性がある。納車数の算定方法に関する注記は、2021 年度 BMW グループ報告書の 97 ページに記載されている。

*燃料／電力消費量および CO₂ 排出量データ：

MINI Cooper SE：複合モード電力消費量 (kWh/100km)：17.6～15.3 (WLTP) ／16.9～14.9 (NEDC)

BMW iX1 xDrive30：複合モード電力消費量 (kWh/100km)：18.1～16.8 (WLTP)

BMW i7 xDrive60：複合モード電力消費量 (kWh/100km)：19.6～18.4 (WLTP)

BMW i4 M50：複合モード電力消費量 (kWh/100km)：22.5～18.1 (WLTP)

BMW iX M60：複合モード電力消費量 (kWh/100km)：24.7～21.9 (WLTP)

BMW XM：複合モード燃料消費量 (L/100km)：1.6～1.5 (WLTP)、同電力消費量 (kWh/100km)：30.1～28.9 (WLTP)、同 CO₂ 排出量 (g/km)：36～33 (WLTP)

BMW M240i クーペ：複合モード燃料消費量 (L/100km)：8.5～7.8 (WLTP)、同 CO₂ 排出量 (g/km)：192～177 (WLTP)

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクショントラックセンター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>